

キャンパス・コンソーシアム函館 合同公開講座

函館学2019

知っているようで知らない函館・道南や、
ここ函館で行われている研究・学問のこと、
ちょっとしたぞきに来ませんか？
「函館学」受講ごとに「受講証明書」をご用意しております。



キャンパス・コンソーシアム函館主催 「函館学2019」講座一覧 受講料：無 料 定員100名

6/8
(土)

ロシアにおける外国語教育の歴史と現在 パドスーシヌィ・ワレリー

ロシア極東連邦総合大学函館校教授

通訳：鳥飼 やよい ロシア極東連邦総合大学函館校准教授

13:30～15:00 会場：ロシア極東連邦総合大学函館校

7/20
(土)

高付加価値新素材に生まれ変わるイカ墨 上野 孝 函館工業高等専門学校教授

13:30～15:00 会場：函館工業高等専門学校

10/19
(土)

化石から探る道南の森林の歴史 紀藤 典夫 北海道教育大学函館校教授

13:30～15:00 会場：北海道教育大学函館校

注) ロシア極東連邦総合大学函館校は駐車場がご利用いただけません。そのほかの会場も駐車場に限りがあります。できるだけ、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

申込方法

【キャンパス・コンソーシアム函館主催「函館学」】
受講希望の方は、Eメール、ファックス、電話または郵送のいずれかでお申し込みください。
ファックス、郵送でのお申込みは、下の申込書に必要事項を記入してお送りください。

- ① Eメール →hakodategaku@cc-hakodate.jp
- ② ファックス →0138-44-4333
- ③ 電話 →0138-44-4211
電話での申込受付は月曜～金曜（祝祭日を除く）の午前10時～午後4時とさせていただきます。
- ④ 郵送
→裏面のキャンパス・コンソーシアム函館事務局まで、お送りください。
■ 例年、事前に郵送していた「受付票」はお送りいたしませんので、当日、直接会場にお越しください。
■ 講座当日でも申込可能ですが、満席の場合は入場できない場合がございますので、事前申し込みをお勧めいたします。



右のQRコードから
函館学Webページに
アクセスできます

【市内の大学等の主催「函館学」】
受講希望の方は、裏面にある講義一覧をご確認の上、お問い合わせ先に直接お申し込みください。

函館学2019 申込書 FAX: 0138-44-4333

ご住所 〒 _____	6/8	7/20	10/19
お名前・ふりがな _____			
電話番号 _____			

受講希望の日に
○をつけてください。

ご記入していただいた個人情報は、「函館学」に関するご連絡およびご案内に関してのみ使用します。

「函館学」を受講された皆さまには、 「受講証明書」をご用意しております。

キャンパス・コンソーシアム函館加盟校主催「函館学」講座一覧 (受講料、定員等につきましては、主催校にお問い合わせください。)

番号	主催	開催日	演題	会場	内容
		時間	講師		
1	北大水産	8/24(土) 13:00~14:30	水中カメラを使った魚の観察技術 北海道大学大学院水産科学研究院 米山 和良 准教授	北海道大学 水産学部	海のなかを泳ぐ魚の動きを観察したり、魚体の大きさを測ったりすることは、陸上動物と比較してとても難しい。本講座では、水中カメラを使った水面下での魚の観察技術について解説し、応用事例を紹介したい。(受講料1,000円※)
2	北大水産	8/31(土) 13:00~14:30	モジュールな生き物、 海藻の世界を体験する 北海道大学大学院水産科学研究院 安井 肇 教授	北海道大学 水産学部	モジュールとは一まとまりの機能を持った集合体のことで、交換可能なものです。海藻はモジュールの能力が高い生物で、人や動物とは組織構成、含有成分がかなり違います。驚きの生命力とおぼろげな脆さで私達に隠れた海の宝を語ります。(受講料1,000円※)
3	北大水産	9/7(土) 13:00~14:30	ウニは時々悪いことをするけど、 基本的にはいい奴 北海道大学大学院水産科学研究院 浦 和寛 准教授	北海道大学 水産学部	ウニは高級食材として知られており、一般にウニを食べると太るというイメージがあるが、知られざる健康機能があります。また、ウニは海藻を食べつくし「磯焼け」を引き起こしますが、それらを食品に変える方法を紹介します。(受講料1,000円※)
4	函館大	10/26(土) 10:00~12:00	夜の賑わい創出 -湯の川温泉夜市の試み- 函館大学 津金 孝行 准教授	函館大学	湯の川温泉地区の商店街や夜の賑わい創出を目的とした、イベント「湯の川温泉夜市」について、過去3回開催した成果と課題についてお話しします。同イベントは、湯川温泉商工親和会、湯川商店街振興組合の主催で、函館大学生が中心となり支援しているイベントです。(受講料無料)

申込方法

加盟校主催の公開講座につきましては、下のお問い合わせ先まで、直接お申し込みください。

お問い合わせ先

北大水産：北海道大学函館キャンパス事務局 研究協力担当【受付期間 7月1日(月)~8月2日(金)】

電話：0138-40-5563 FAX：0138-40-5048 Eメール：kenkyo@fish.hokudai.ac.jp

※受講日の前に振込用紙をお送りしますので、ご連絡願います。

函館大：函館大学 地域連携センター【受付期間 10月1日(火)~10月25日(金)】

電話：0138-57-2535 FAX：0138-57-2536 Eメール：renkei@hakodate-u.ac.jp

キャンパス・コンソーシアム函館主催「函館学」講座概要(受講料無料、定員100名)

キャンパス・コンソーシアム函館主催の公開講座申し込みにつきましては、表面の「申込方法」をご覧ください。

6月8日(土)13:30~15:00

ロシアにおける外国語教育の歴史と現在

講師：パドスーシヌイ・ワレリー

ロシア極東連邦総合大学函館校教授

会場：ロシア極東連邦総合大学函館校

ビョートルー世時代(17世紀末~18世紀初)から現在までのロシアにおける外国語学習と外国語教授法の歴史を概観します。特にソヴィエト時代の外国語(ヨーロッパ言語)教育に焦点を当てます。ソヴィエト時代及びポストソヴィエト時代の初期における英語学習・教授法については、報告者個人の経験を交えてお話しします。結びとして、現在のロシアにおける外国語教育の現状に触れます。(通訳：鳥飼 やよい ロシア極東連邦総合大学函館校准教授)

7月20日(土)13:30~15:00

高付加価値新素材に生まれ変わるイカ墨

講師：上野 孝 函館工業高等専門学校教授

会場：函館工業高等専門学校

食品添加物にしか使われないと思われていたイカ墨。高度に分離精製すると、幅広いファインケミカルに変わります。インクジェット用可食性顔料、色素増感太陽電池、ヘアカラー・アライン用オーガニック化粧品、虹色を発する色素など。すべて世界初の研究成果をお見せします。

10月19日(土)13:30~15:00

化石から探る道南の森林の歴史

講師：紀藤 典夫 北海道教育大学函館校教授

会場：北海道教育大学函館校

渡島半島から産出する化石を中心に、最後の氷河時代(10万年前以降)の道南の森林や環境の変化について解説する。

函館学とは

キャンパス・コンソーシアム函館では、加盟校がもつ知的資源を地域住民に知ってもらうとともに高等教育機関を身近に感じてもらうことを目的に合同公開講座「函館学」を実施しています。「函館学」では地元「函館」をキーワードに加盟校の教職員が講義を行っています。

CCH キャンパス・コンソーシアム函館

■加盟校等：公立はこだて未来大学、函館大谷短期大学、函館工業高等専門学校、函館大学、函館短期大学、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部、ロシア極東連邦総合大学函館校、函館商工会議所、函館市

■事務局：〒040-8567 北海道函館市八幡町1-2 北海道教育大学函館校内

Tel 0138-44-4211 Fax 0138-44-4333 E-mail hakodategaku@cc-hakodate.jp Web http://www.cc-hakodate.jp